

令和7年度【2025年度】

## とうきょうすくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0978
施設名	江東湾岸サテライトナーサリースクール
施設所在地	江東区有明3丁目7-26 有明フロンティアビルB棟3階
法人名	社会福祉法人高砂福社会

### 1. 活動のテーマ

<テーマ>

僕らの町探検

<テーマの設定理由>

江東湾岸サテライトは、ゆりかもめの線路沿いに位置しており、園外活動では周辺環境を園庭のように活用しながら散歩や探索活動を行っています。子どもたちは日々の活動の中で、乗り物や街の様子、自然など身近な環境に触れながら多くの発見をしています。こうした環境を生かし、子どもたちが自分たちの身近な地域に目を向け、興味や関心を広げていくことを目的として、今回のテーマを「僕らの街探検」としました。

活動を通して、子どもたちの探究心や好奇心を育むとともに、体験学習で得た気づきや発見を友達や他者に伝える機会を設けることで、自分の考えを表現する力を育てていきます。また、発表を通して認められる経験を重ねることで、子どもたちの自己肯定感を育てていけると考えています。

### 2. 活動スケジュール

7月28日 科学未来館  
12月24日 水の科学館  
2月27日 葛西臨海水族園

### 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

自分たちの園の周りには何がある知れるるように、地図を見たり地域クイズを行った。その中で園周辺で子供たちの興味関心が高かった所を絞り、科学館や水族館・葛西臨海水族館にいき、科学や水の力について、水の力を利用して生きている動物は何かなどを繋げ継続的に、取り組みを行った。また、活動ではサイエンスでの実験や保育室で生き物をみんなで育て、科学や生体に興味を持てるように活動と環境構成を整えた。

#### 4. 探究活動の実践

##### <活動の内容>

科学未来館・水の科学館については科学の力がどのようにしてエネルギーを生むのかをみんなで学び、子どもたちは、「なぜ?」「どうして?」をという疑問を持ちながら、実験に参加をしている姿があり、園外保育では、各グループ毎に分かれてどの順番で見に行くかを楽しむ姿見られた。

それを踏まえて3回目の水族館では、生き物に興味を持ちながら、どうやって泳いでいるのかやその生き物の特製に興味もっていた。

##### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

保育園では難しい実験や体験に興味を持ち、自分たちから実験を行ったり、シアタームービーで力の仕組みを知ること興味関心を持つことができていた。また行った事のあるお子さんもお友達と行くのはまた違った楽しさがあったようで、お友達に道順や実験の仕方を教えてあげるなどの姿も見られた。



#### 5. 振り返り

##### <振り返りによって得た先生の気づき>

どの疑問を落ち、保育者に聞いたり、実験を自分でおこなってみる姿が多く見られた。またその結果を友達や保育者に共有して再度実験をする探求心が多く感じられた。

自分で調べる姿なども多くなり、水族館で見たものを図鑑で調べたり、園外保育で通った場所をお休みの日に行って、近くの施設や公園など、どこになにがあるを調べる共有することは自分の住んでいる地域を知ることにもつながると感じた。